

# 別添資料

(仮称) 石狩市浜益沖  
浮体式洋上風力発電実証事業  
計画段階環境配慮書

2024 年 3 月

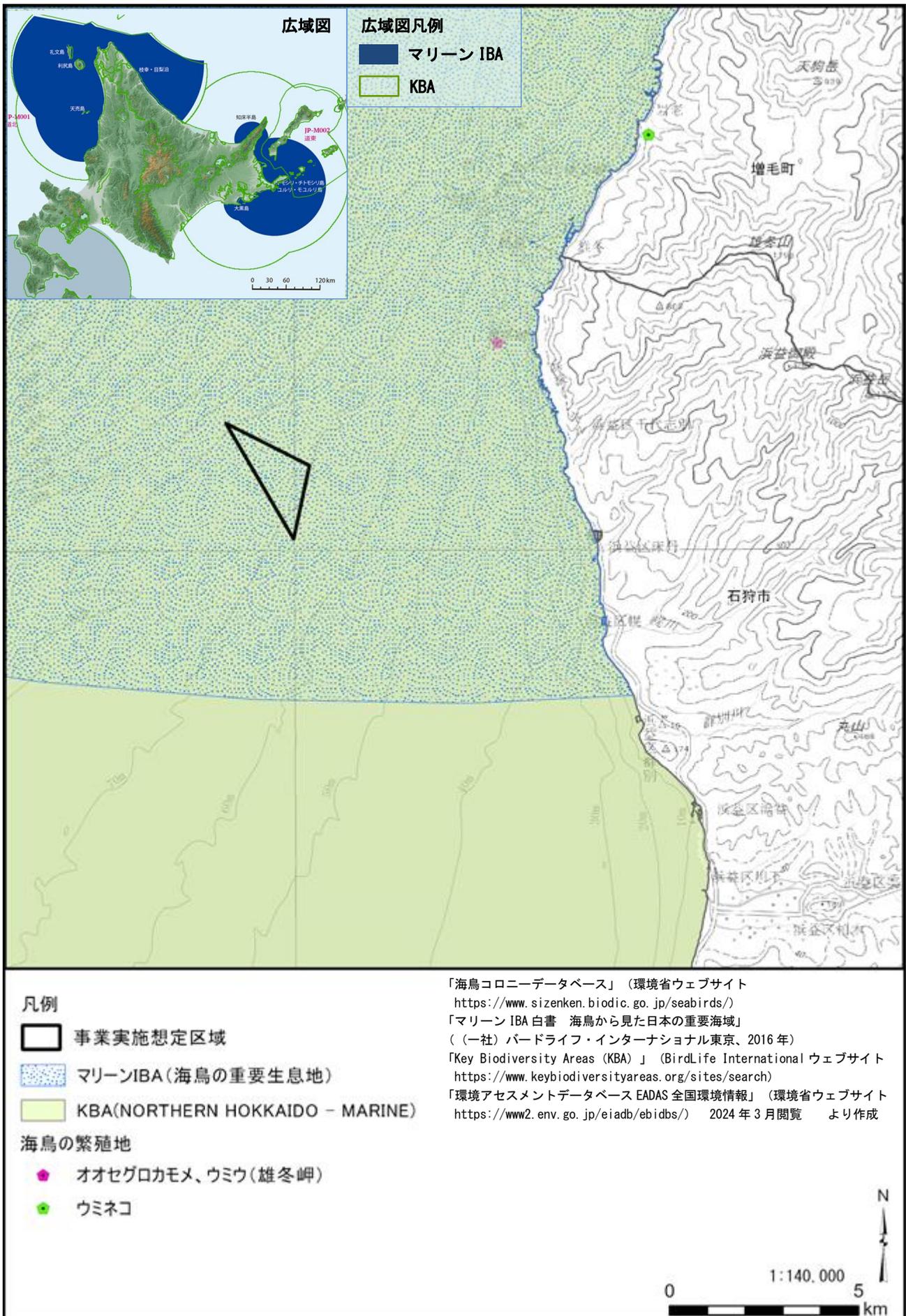
株式会社 J E R A

重要な自然環境のまとまりの修正

第 3.1-23 表 注目すべき生息地（陸域）の選定根拠

選定基準			
注目すべき生息地	A	「文化財保護法」（昭和 25 年法律第 214 号）、「北海道文化財保護条例」（昭和 30 年北海道条例第 83 号）及び「石狩市文化財保護条例」（平成 4 年石狩市条例第 15 号）に基づく天然記念物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別天然記念物（特天）</li> <li>・天然記念物（国天）</li> <li>・北海道天然記念物（道天）</li> <li>・石狩市天然記念物（市天）</li> </ul>
	B	「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」（ラムサール条約）（昭和 55 年条約第 28 号）に基づく湿地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラムサール条約湿地</li> </ul>
	C	「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」（平成 14 年法律第 88 号）及び「北海道第 12 次鳥獣保護管理事業計画」に基づく鳥獣保護区及び鳥獣保護区特別保護地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥獣保護区</li> <li>・鳥獣保護区特別保護地区</li> </ul>
	D	「重要野鳥生息地（IBA）」 （日本野鳥の会ウェブサイト <a href="https://www.wbsj.org/activity/conservation/habitat-conservation/iba/iba-hokkaido/">https://www.wbsj.org/activity/conservation/habitat-conservation/iba/iba-hokkaido/</a> ) 2023 年 10 月閲覧	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重要野鳥生息地</li> </ul>
	E	「Key Biodiversity Areas（KBA）」 （BirdLife International ウェブサイト <a href="https://www.keybiodiversityareas.org/sites/search">https://www.keybiodiversityareas.org/sites/search</a> ) 2024 年 3 月閲覧	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Key Biodiversity Areas（KBA）</li> </ul>
	F	「海鳥コロニーデータベース」 （環境省ウェブサイト <a href="http://www.sizenken.biodic.go.jp/seabirds/">http://www.sizenken.biodic.go.jp/seabirds/</a> ) 2023 年 10 月閲覧	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海鳥の繁殖地</li> </ul>
	G	「マリーン IBA 白書 海鳥から見た日本の重要海域」 （（一社）バードライフ・インターナショナル東京、2016 年）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マリーン IBA（海鳥の重要生息地）</li> </ul>
	H	「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」 （環境省ウェブサイト <a href="http://www.env.go.jp/nature/important_wetland/index.html">http://www.env.go.jp/nature/important_wetland/index.html</a> ) 2023 年 10 月閲覧	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重要湿地</li> </ul>

注：網掛けした選定基準は、事業実施想定区域及びその周囲では該当しなかった。



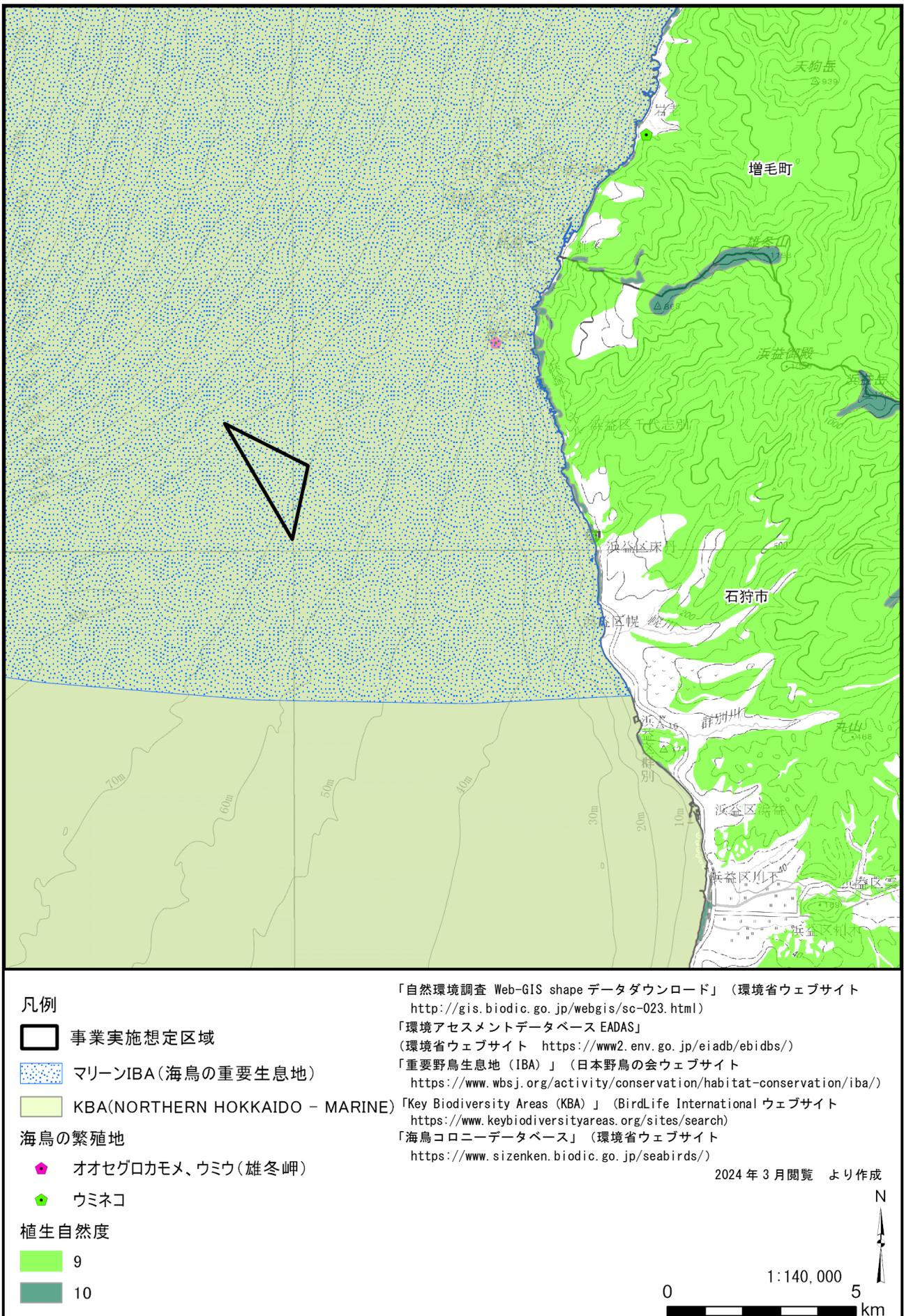
第 3.1-14 図 注目すべき生息地 (陸域) の分布状況

## 重要な自然環境のまとまりの修正

第 3.1-52 表 重要な自然環境のまとまりの場と選定根拠

	選定根拠	重要な自然環境のまとまりの場
天然記念物	「文化財保護法」(昭和 25 年法律第 214 号)、「北海道文化財保護条例」(昭和 30 年北海道条例第 83 号)及び「石狩市文化財保護条例」(平成 4 年石狩市条例第 15 号)	該当なし
生息地等保護区	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成 4 年法律第 75 号)に基づく生息地等保護区	該当なし
自然植生 (自然草原) 自然植生 (自然林)	「自然環境保全基礎調査 植生調査」における自然草原、自然林 (植生自然度 9 又は 10 の区域) ※植生自然度及び植生等から右記の区分とした。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然草原 <ul style="list-style-type: none"> <li>ササ自然草原</li> <li>海岸段崖植生</li> <li>高茎草原</li> <li>塩沼地植生</li> <li>砂丘植生</li> <li>風衝草原</li> <li>自然草原</li> </ul> </li> <li>・自然林 <ul style="list-style-type: none"> <li>エゾマツ-ダケカンバ群落</li> <li>エゾイタヤ-シナノキ群落</li> <li>ササ-ダケカンバ群落</li> <li>ヤナギ低木群落</li> <li>下部針広混交林</li> <li>エゾマツ-トドマツ群集</li> </ul> </li> </ul>
特定植物群落	「自然環境保全基礎調査 特定植物群落調査 第 2、3、5 回」における特定植物群落	該当なし
鳥獣保護区	「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」(平成 14 年法律第 88 号)における国指定鳥獣保護区及び道指定鳥獣保護区	該当なし
ラムサール条約湿地	「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」(ラムサール条約)(昭和 55 年条約第 28 号)に基づく湿地	該当なし
Key Biodiversity Areas (KBA)	「Key Biodiversity Areas (KBA)」 (BirdLife International ウェブサイト <a href="https://www.keybiodiversityareas.org/sites/search">https://www.keybiodiversityareas.org/sites/search</a> )	・ KBA NORTHEAN HOKKIADO-MARINE
海鳥の繁殖地	「海鳥コロニーデータベース」	・海鳥の繁殖地
海鳥の重要生息地	「マリーン IBA 海鳥から見た日本の重要海域」	・海鳥の重要生息地
重要湿地	「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」	該当なし

注：網掛けした選定基準は、事業実施想定区域及びその周囲では該当しなかった。



第 3.1-32 図 重要な自然環境のまとまりの場

## センシティブティマップ

「環境アセスメントデータベース EADAS」に収録された「風力発電におけるセンシティブティマップ（海域版）」によると、表 1 及び図 1～図 4 のとおり、事業実施想定区域の周囲には注意喚起レベル「2」、「1」及び「低」のメッシュが存在する。

これらの注意喚起レベルは、「集団繁殖地（オオセグロカモメ、ウトウ及びウミウ）」として評価されているメッシュと、「洋上分布（ウ科の一種、ウトウ、ヒレアシシギ属の一種、ウミスズメ科の一種、カモメ科の一種、ミズナギドリ科の一種、オオミズナギドリ等）」として評価されているメッシュが存在することから設定されている。

表 1 (1) EADASセンシティブティマップ（注意喚起レベル及び構成要素の評価）

メッシュ	注意喚起レベル	構成要素の評価		
		保護区等	海鳥の集団繁殖地	海鳥の洋上分布
654007	低	—	—	低（ハイイロウミツバメ、オオセグロカモメ）
654017	低	—	—	低（ハイイロウミツバメ）
654027	低	—	—	—
654037	1	—	1（オオセグロカモメ、ウトウ）	—
654037	—	—	1（オオセグロカモメ、ウトウ）	—
654047	—	—	1（オオセグロカモメ、ウトウ）	—
654057	—	—	1（オオセグロカモメ、ウトウ）	—
654067	—	—	1（オオセグロカモメ、ウトウ）	—
654100	低	—	—	低（フルマカモメ、オオミズナギドリ）
654101	低	—	—	低（カモメ科の一種）
654102	低	—	—	低（カモメ科の一種）
654103	低	—	—	低（ウミネコ、カモメ科の一種）
654110	低	—	—	低（オオミズナギドリ、ミズナギドリ科の一種）
654111	低	—	—	低（ハイイロウミツバメ、カモメ科の一種）
654112	1	—	—	1（オオセグロカモメ、カモメ科の一種）
654113	低	—	—	低（ウミネコ、セグロカモメ、カモメ科の一種）
654120	低	—	—	低（ウミツバメ科の一種、ヒレアシシギ属の一種、ウミスズメ科の一種）
654121	低	—	—	低（カモメ科の一種、ウトウ、ウミスズメ科の一種）

「環境アセスメントデータベース EADAS」（環境省）に収録された「センシティブティマップ」

表 1 (2) EADASセンシティブリティマップ（注意喚起レベル及び構成要素の評価）

メッシュ	注意喚起レベル	構成要素の評価		
		保護区等	海鳥の集団繁殖地	海鳥の洋上分布
654122	低	—	—	低（ヒレアシシギ属の一種、ウミネコ、オオセグロカモメ、カモメ科の一種）
654130	1	—	1（オオセグロカモメ、ウトウ）	1（ヒレアシシギ属の一種、ウミスズメ科の一種）
654131	1	—	1（オオセグロカモメ、ウトウ）	低（ウミスズメ科の一種）
654132	1	—	1（オオセグロカモメ、ウトウ）	低（ウミネコ、カモメ科の一種）
654133	—	—	1（オオセグロカモメ、ウトウ）	—
654140	1	—	1（オオセグロカモメ、ウトウ）	—
654141	1	—	1（オオセグロカモメ、ウトウ）	—
654142	2	—	2（ウミウ、オオセグロカモメ、ウトウ）	低（ウ科の一種、小型カモメ類の一種、ウミネコ、オオセグロカモメ、大型カモメ類の一種、カモメ科の一種）
654150	1	—	1（オオセグロカモメ、ウトウ）	—
654151	1	—	1（オオセグロカモメ、ウトウ）	低（ハイイロウミツバメ）
654152	1	—	1（ウミウ、オオセグロカモメ、ウトウ）	低（ウ科の一種、ウミネコ、大型カモメ類の一種、カモメ科の一種、ウミスズメ科の一種）
654153	1	—	1（オオセグロカモメ、ウトウ）	1（ウ科の一種、ウミネコ、カモメ科の一種）
654160	1	—	1（オオセグロカモメ、ウトウ）	—
654161	1	—	1（オオセグロカモメ、ウトウ）	低（オオセグロカモメ、カモメ科の一種）
654162	1	—	1（オオセグロカモメ、ウトウ）	低（オオセグロカモメ、カモメ科の一種）
654163	1	—	1（オオセグロカモメ、ウトウ）	1（ハイイロウミツバメ、ウ科の一種、ウミネコ、カモメ科の一種）
654164	1	—	1（オオセグロカモメ、ウトウ）	低（ウ科の一種、ウミネコ、大型カモメ類の一種、カモメ科の一種、ウミスズメ科の一種）

「環境アセスメントデータベース EADAS」（環境省）に収録された「センシティブリティマップ」

（環境省 HP <https://www2.env.go.jp/eiadb/ebidbs/>） 2024年3月閲覧 より作成

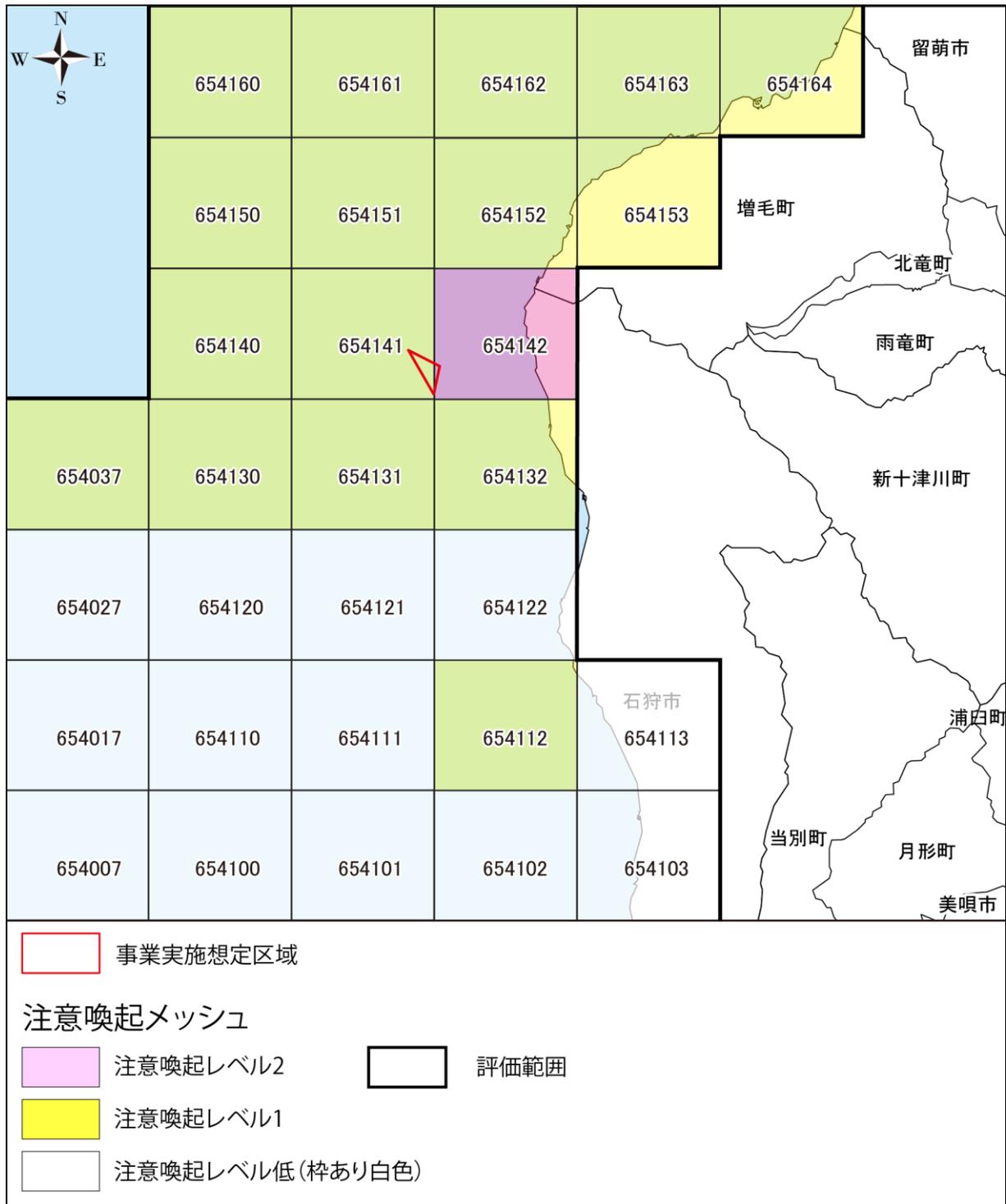


図 1 センシティブリティマップ（海域版）

「環境アセスメントデータベースEADAS（イーダス）」（環境省ウェブサイト  
<https://www2.env.go.jp/eiadb/ebidbs/>） 2024年3月閲覧 より作成



図 2 保護区等の評価メッシュ

「環境アセスメントデータベースEADAS (イーダス)」 (環境省ウェブサイト  
<https://www2.env.go.jp/eiadb/ebidbs/>) 2024年3月閲覧 より作成

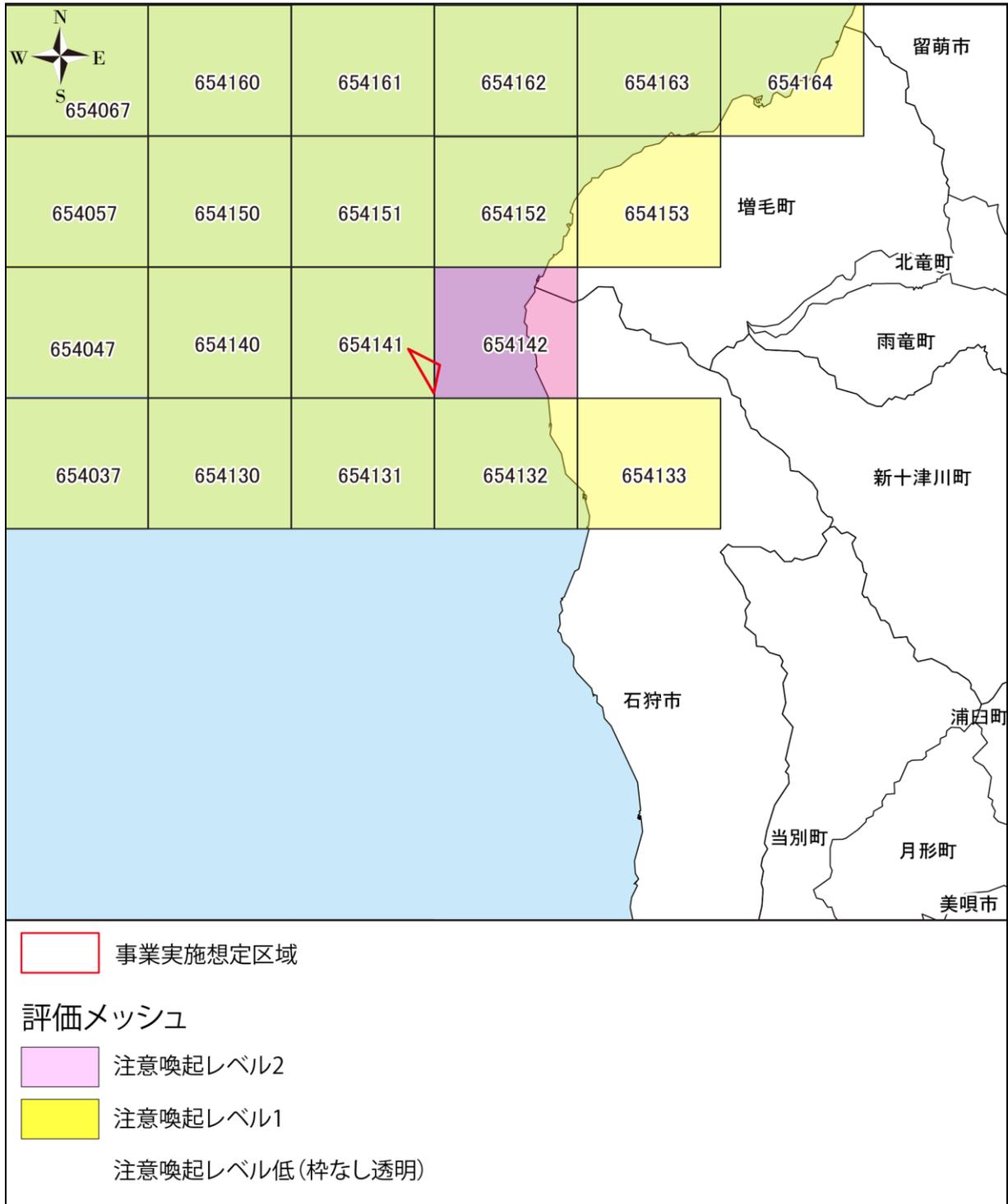


図 3 海鳥の集団繁殖地の評価メッシュ

「環境アセスメントデータベースEADAS（イーダス）」（環境省ウェブサイト  
<https://www2.env.go.jp/eiadb/ebidbs/>） 2024年3月閲覧 より作成

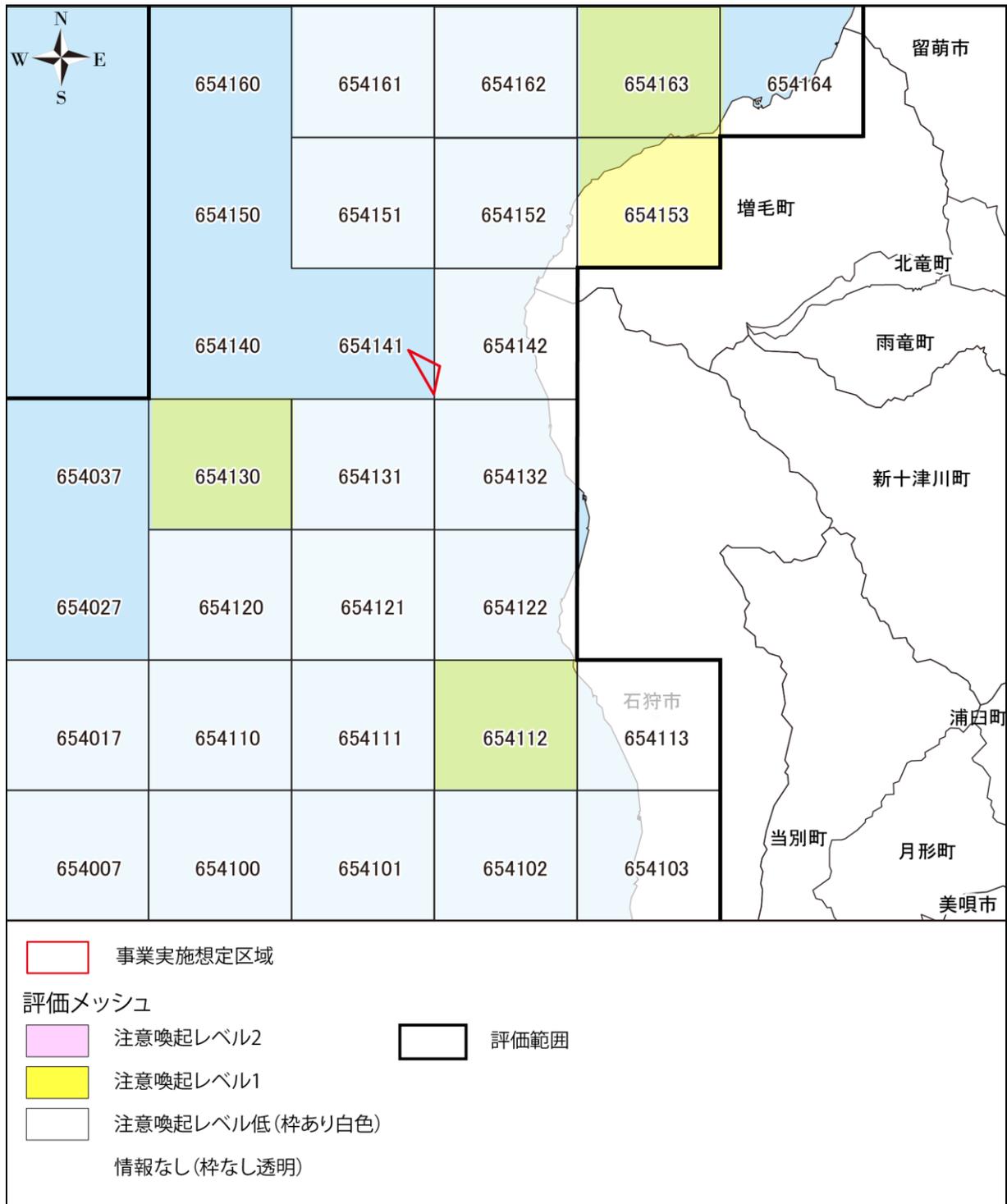


図 4 海鳥の洋上分布の評価メッシュ

「環境アセスメントデータベースEADAS（イーダス）」（環境省ウェブサイト  
<https://www2.env.go.jp/eiadb/ebidbs/>） 2024年3月閲覧 より作成

## マリーン IBA について

事業実施想定区域は「マリーン IBA（海鳥の重要生息地）」に選定されている「道北」に含まれ、その選定のベースとなった海鳥の繁殖コロニーとして、表 2 に示す天売島が挙げられる。

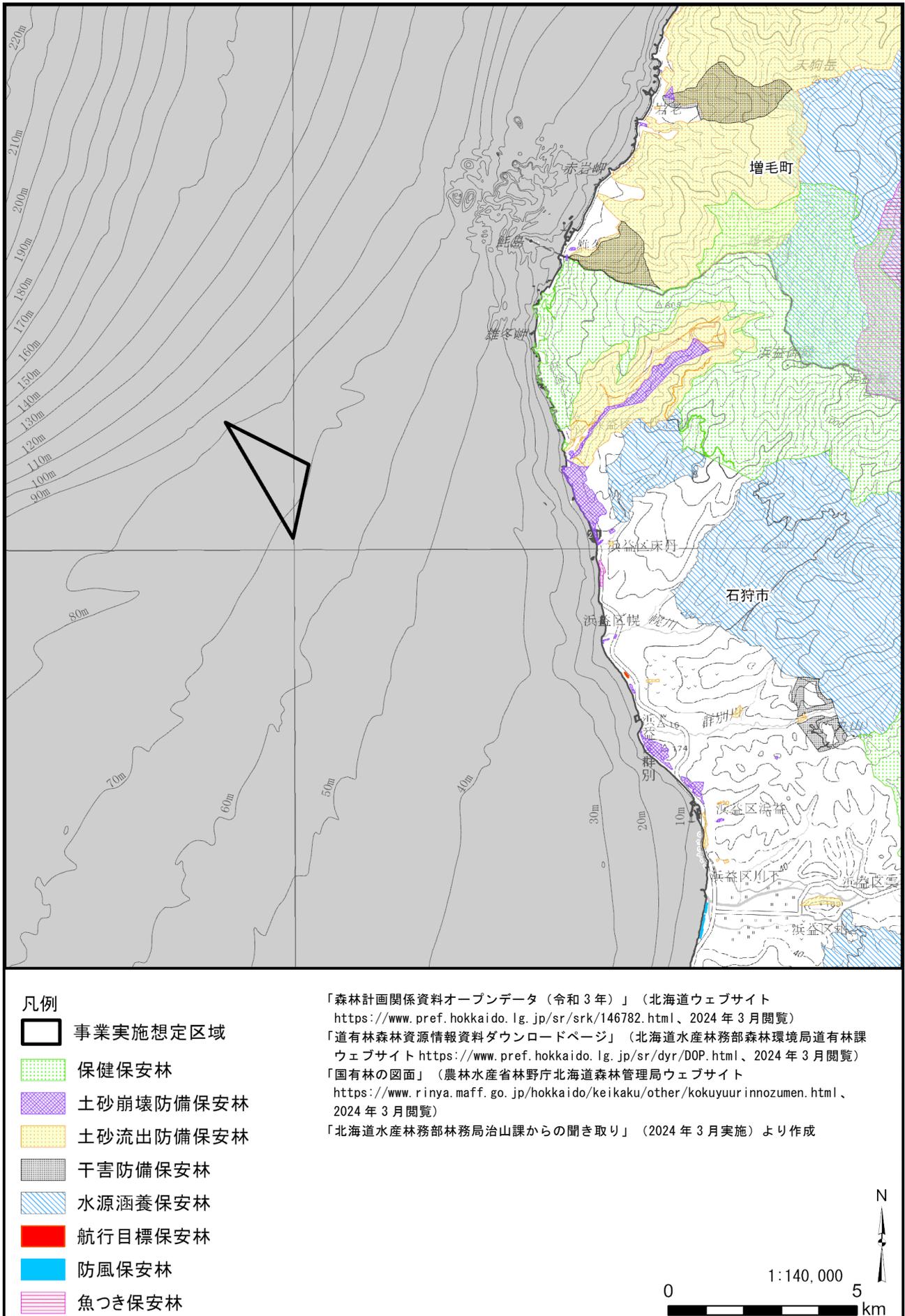
表2 マリーン IBA（道北）に含まれる海鳥の繁殖コロニー天売島の情報

項目	内容
環境構成	<p>天売島（面積 5.5 km<sup>2</sup>）は、羽幌町から 28 km 沖の日本海上に位置し、対馬暖流の影響で、北海道の中では比較的温暖だが、冬季は季節風が強い。約 240 種類の野鳥が確認されており、島北西部の断崖は海鳥の集団繁殖地となっている。ウミガラスやウトウ、ケイマフリ、ウミスズメなどが繁殖し、なかでもウトウの世界最大の繁殖地として知られる。</p> <p>周辺海域では、カジカ、カレイ、ホッケなどの刺し網、甘エビのエビ籠漁や、ヤリイカの定置網などの漁業の他、観光産業（遊覧船）も行われている。</p>
海鳥の繁殖地の保護指定	<p>国指定天売島鳥獣保護区（特別保護地区）            暑寒別天売焼尻国定公園            国指定天然記念物 天売島海鳥繁殖地</p>
繁殖している海鳥	<p>ウトウ、ウミガラス、ケイマフリ、オオセグロカモメ、ウミネコ、ウミスズメ、ヒメウ</p>
海鳥・海洋保全への脅威	<p>刺し網漁などによる海鳥の混獲            餌資源の減少に伴う海鳥の繁殖個体数の減少            移入種（ノネコやドブネズミ）による海鳥の雛や卵の捕食            観光客の増加に伴う繁殖海鳥に与える人的影響            船舶の繁殖地への接近による攪乱            生活ゴミ、漁業ゴミによるハシブトガラス、オオセグロカモメの増加            船舶上でのウミネコ、オオセグロカモメへの餌付け            洋上風力発電施設の設置計画</p>
選定理由	<p>A4 i：ウトウ、ウミネコ            群れを作る海鳥の生物地理的個体群の 1% 以上が定期的に生息するか、または生息すると考えられるサイト            A4 ii：ウトウ            群れを作る海鳥の世界の個体数の 1% 以上が定期的に生息するか、または生息すると考えられるサイト            A4 iii：ウトウ            1 種以上で 2 万羽以上、または 1 万つがい以上の海鳥が定期的に生息するか、または生息すると考えられるサイト</p>

「マリーン IBA 白書 海鳥から見た日本の重要海域」（2016 年 8 月 （一社）バードライフ・インターナショナル東京）

## 保安林の指定状況の修正

第 3.2-17 図の修正は以下のとおりである。



第 3.2-17 図 保安林の指定状況